

## 審議経過

---

### 議事

#### (1) 新型コロナウイルス感染症に関するスポーツ施設の対応について

##### 【事務局】

資料「議事（1）新型コロナウイルス感染症に関するスポーツ施設の対応について」に基づき説明

### 質疑応答

##### 【委員】

各競技団体、対応には苦勞しているところかと思う。

##### 【委員】

世の中の情勢から見ても、休止等の対応は致し方ないと思う。

##### 【委員】

全国、関東すべての大会が中止になっている。多くの市民が利用する公共のスポーツ施設において、迅速にコントロールしてもらえたからこそ、スポーツ施設で感染が広がるなどの問題が起きずに済んだと考えている。

#### (2) 令和2年度スポーツ施設改修について

##### 【事務局】

資料「議事（2）令和2年度スポーツ施設改修について」に基づき説明

### 質疑応答

##### 【委員】

昨年も大規模な耐震工事があり、財政が厳しい中ではあるが、必要な工事だと考えるが如何か。

##### 【事務局】

学校の耐震化は平成28年に一区切りした。スポーツ施設については、大規模改修を順次行っているところである。限られた財源の中で、安全の確保はもとより、より利用しやすい施設へという考えで改修を行っていく。

##### 【委員】

前田西野球場防球ネット設置工事が予定されているが、今年度はどのような工事か。

##### 【事務局】

野球場のセンターからライト側については、既に防球ネットを設置しており、今年度は、センターからレフト側にかけて防球ネットを設置する工事になる。

**【委員】**

新郷スポーツセンターのプールを利用する機会があるが、プールからシャワー室に行くまでの床がとても滑りやすいと感じる。シャワー室から更衣室までの床は、既に対応してもらっているが、高齢者の利用もあるので、そちらの対応も検討していただきたい。

**【事務局】**

現場を再度確認し、対応していく。

**【委員】**

安行スポーツセンターのプールは、冬期は使用できないこととなるが、当該工事に限らず、ある施設が一定期間使用できないとなった場合、利用者への周知はされているのか。また、他施設の（大会等に係る）利用調整会議に参加できるのか。

**【事務局】**

施設が工事に伴い長期に渡って使用できない場合は、事前にお知らせをしている。また、他施設の利用調整会議への参加であるが、まずは元々利用している団体の利用が優先される。その後、空いている枠について利用いただくことは可能である。

**【委員】**

戸塚スポーツセンターにおいて、コージェネレーションシステム改修工事が予定されているが、どのようなシステムなのか。

**【事務局】**

コージェネレーションシステムは、都市ガスを燃料として発電するとともに、その際の排熱を利用するシステムである。プールやシャワーへの温水提供をボイラーのみではなく、補い合うものである。

**【委員】**

故障の原因は特定できているのか。

**【事務局】**

経年劣化である。

**【委員】**

設置から何年経過しているのか。

**【事務局】**

戸塚スポーツセンターは平成20年開所であり、11年経過している。修繕箇所が、既に製造終了しており、修繕箇所が修理できないものである。

**報告**

**(1) 令和元年度スポーツ施設利用状況について**

**【事務局】**

資料「報告(1) 令和元年度スポーツ施設利用状況について」に基づき説明

**質疑応答**

なし

## (2) 令和2年度主要スポーツ関係行事について

### 【事務局】

資料「報告(2) 令和2年度主要なスポーツ関係行事について」に基づき説明

### 質疑応答

なし

### その他

### 【委員】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、施設利用時に換気を行うこととなっているが、施設によっては夏場に冷房を使用している。換気しながら冷房を付けるのは、不経済な使用になってしまうが、その関係については如何か。

### 【事務局】

夏場の屋内利用に関しては、暑さ指数を測定しながら運営しているところであり、冷房がある施設は状況を見ながら冷房の運転をしている。

スポーツ庁の感染拡大予防ガイドラインにおいても、定期的な換気が必要であると示しており、常時換気が必ずしも必要ということではなく、施設の設備等状況により適切に換気を行っていく。

### 【委員】

冷房を使用することは可能と考えてよいか。

### 【事務局】

可能である。換気に関しても、例えば1時間に1回5分程度換気するなどが想定される。